

実りの秋

校長 大谷 京司

学校の田んぼは一面黄金色に染まり、稲穂も大きく頭を垂らしながら秋のさわやかな風に揺られています。畑では、今年のかぼちゃがたくさん収穫できたほか、さつまいもも順調に育ち、子どもたちの手で掘り起こされるのを今か今かと待っているようです。

この9月は、学校行事や授業で子どもたちの表現活動の発表の場が数多くありました。一つひとつの体験を積み重ねることで、多くの実りを自分自身の中で感じていることと思います。



神奈川県私立小学校音楽会に参加

9月27日(火)、3年ぶりに開催された神奈川県私立小学校音楽会に参加しました。神奈川県民ホール の大きな舞台に立ち、緊張で足が震えたという子もいれば、思ったより観客が小さく見えてそれほど緊張しなかったという子も。2曲それぞれの曲調を意識して、練習の成果を発揮し力を出し切った経験もさることながら、他校の合唱等もじっくり聞く機会をもてたことで、一人ひとりが新たな刺激を受けたことと思います。



3年ぶりに復活 ファミリーフェスタ

1学期末に延期された幼初合同のファミリーフェスタを9月17日(土)に実施することができました。2か月先に延びたことでの難しさもありましたが、園児と共にあたたかな雰囲気の中、楽しい時間を過ごすことができました。



自由研究発表会 今年も2会場

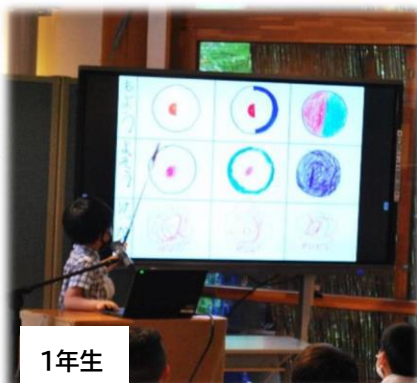
多彩なテーマで夏休みに各自が研究した内容や考えを発表する自由研究発表会。

今年度は児童の数も増えたこともあり、感染症対策も考え2会場で実施しました。

授業やプロジェクト学習を発展させたり、昨年度の発表

を視点を変えてさらに充実させたりして発表する児童も見られました。特に今年度は、予想と実験した結果との違いについて、なぜ違いが起きたのかを掘り下げて自分の考えを述べている発表も数々見られ、着実にグレードアップしているのが分かりました。発表後の質問に1人で堂々と答える姿も素敵でした。

当日は、引渡し訓練も兼ねて多くの保護者に参観していただき、ありがとうございました。保護者の皆様からの事後アンケートでも、今回の2会場制が時間的にも大変良かったという意見を多くいただきました。



1年生



6年生

芸術は魂の叫び！

世界で活躍するペインターの井上さんのご指導のもと、音楽にのせて心を開放し、子どもたちが巨大なアート作品を完成させました。

最初はやや遠慮がちに大きな紙に向かっていましたが、だんだんと表現の自由楽しさを覚え、ローラーはもちろん、身に絵の具をまとい体でペインティングしたりする子もいました。自分の発想と友だちの発想の重なりがまた新たな表現につながるという面白さもあったようです。

1枚の紙の大きさは、2m×5m。月・星・太陽の縦割りグループごとに取り組みました。

プレイデーの日には、作品を展示して、保護者の皆様にも見ていただきたいと思います。楽しみにしててください。

